



祝150周年 東彼杵町立彼杵小学校 学校だより

校訓：「強く 正しく 朗らかに」

学校教育目標：「ふるさとに愛着を持ち、心豊かにたくましく生きる彼杵っ子」

今年の合い言葉 「もっと！よく学び よく遊べ」

令和5年9月20日

NO. 21

校長 白水 聡

9月15日のふれあいタイム

9月15日のふれあいタイムは「たてわり交流遊び」の時間でした。本校には全部で16班のたてわり班が編成されていますが、各班で場所を分けて交流遊びを行いました。この日も6年生がリーダーらしい動きで、みんなをまとめていました。運動場や体育館では鬼ごっこやドッジボール、だるまさんが転んだ、などの遊びを行っていました。校舎内では、いす取りゲームを楽しんでいる班がいくつかありました。

今年のスポーツテスト（4年生以上）の結果を見ると、「上体起こし」と「20mシャトルラン」の数値がやや低い結果となっています。逆に「握力」「長座体前屈」「反復横とび」の数値は高い傾向にあります。今後、体育の学習や日常の遊びの中で、さらに力を伸ばしていきたいところです。

ふれあいタイムの目的は「交流と体力づくり」です。次回も友達と楽しくかかわりながら運動に親しむ子供たちの姿を大切にしていきます。



お茶の学習



3年生は総合的な学習で「彼杵のお茶」について学習をしています。9月15日には、その一環で岡田浩幸さんにお越しいただき、お話を聞かせていただきました。日本茶インストラクターとして様々な場所で子供たちにお茶について教えてくださっています。

この日は写真を見せていただきながら、お茶の歴史や作り方を教えてくださいました。子供たちもたくさんメモを取りながら聞いていました。お忙しい中、どうもありがとうございました！

防災の学習

長い歴史の中で彼杵川はこれまでに幾度か氾濫を起こしたそうです。そのたびに復興に立ち上がるとともに、堤防を高くするなどの対策が取られてきたそうですが、最近の報道を見ると心配は募ります。

右の写真は4年生の社会科の学習の様子です。町役場の防災交通係から高坂さんと田崎さんに来ていただき、水害の歴史などを話していただきました。子供たちも真剣なまなざしで聞いていました。

命を守るために、これからも繰り返し考えていきましょう。

